

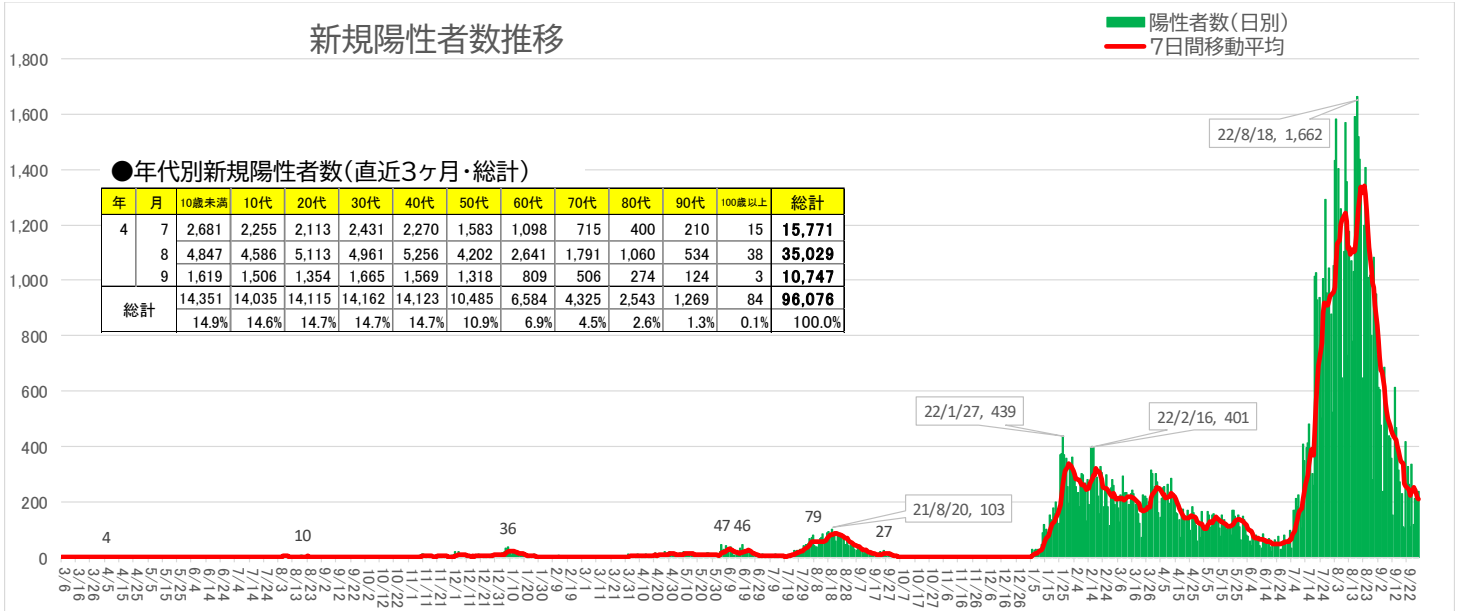
●令和4年9月期概況

- 本県の令和4年9月期新規感染者数は10,747名であり、月別では先月比で約70%の減少となった。
- 病床の使用率を示す医療危機メーターの数値は、月初めの51.4%から下降し続け、月末には10.0%前後での推移となった。
- 感染症の流行状況の指標となる実効再生産数は、月初めから感染拡大期・収束期の境となる1.00を下回り、9月期を通して感染収束傾向を示す値で推移した。
- 属性別では、若年層の割合が依然として高く、先月と比較し、20代の割合は減少しているが、20代以外の若年層の割合が増加している。
- 感染経路別では、不明が6,716人と全体の68.2%であり、感染経路判明の陽性者のうち、83.8%が親族からの感染となっている。
- クラスターの発生状況は、新規の発生は社会福祉施設関係のみであり、全体の発生人数・件数は大幅に減少となった。

※時点により疫学調査の範囲が変更となっているため単純比較できないことにご留意ください。

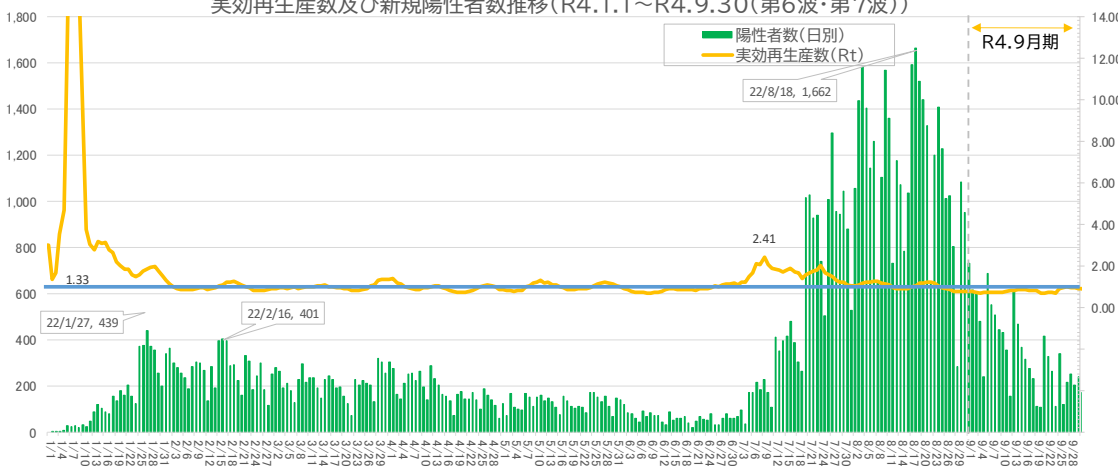
※9/26から全数届出が変更されたことに伴い、一部のグラフ等は9/26までのデータとなります。

新規陽性者数推移



新型コロナウイルス感染症・属性別感染状況(令和4年9月)

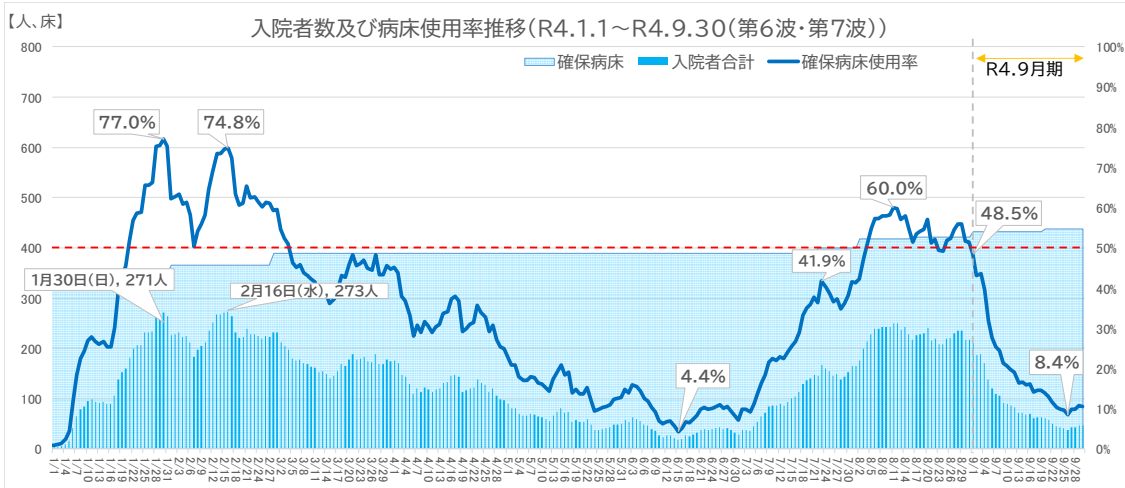
実効再生産数及び新規陽性者数推移(R4.1.1~R4.9.30(第6波・第7波))



<令和4年9月期>

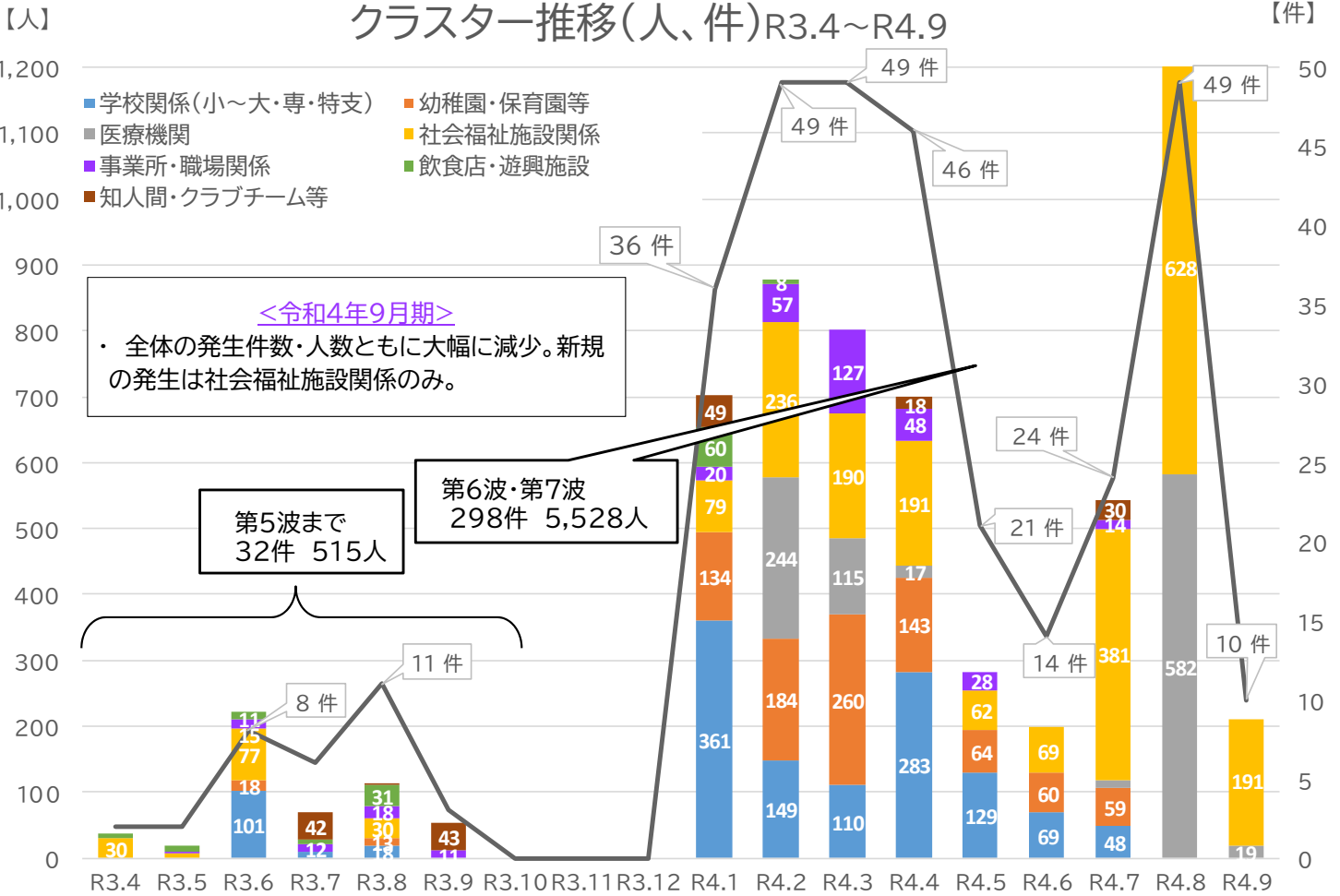
- 実効再生産数
 - 月初めから感染拡大期・収束期の境となる1.00を下回り、9月期を通して感染収束傾向を示す値で推移した。

入院者数及び病床使用率推移(R4.1.1~R4.9.30(第6波・第7波))



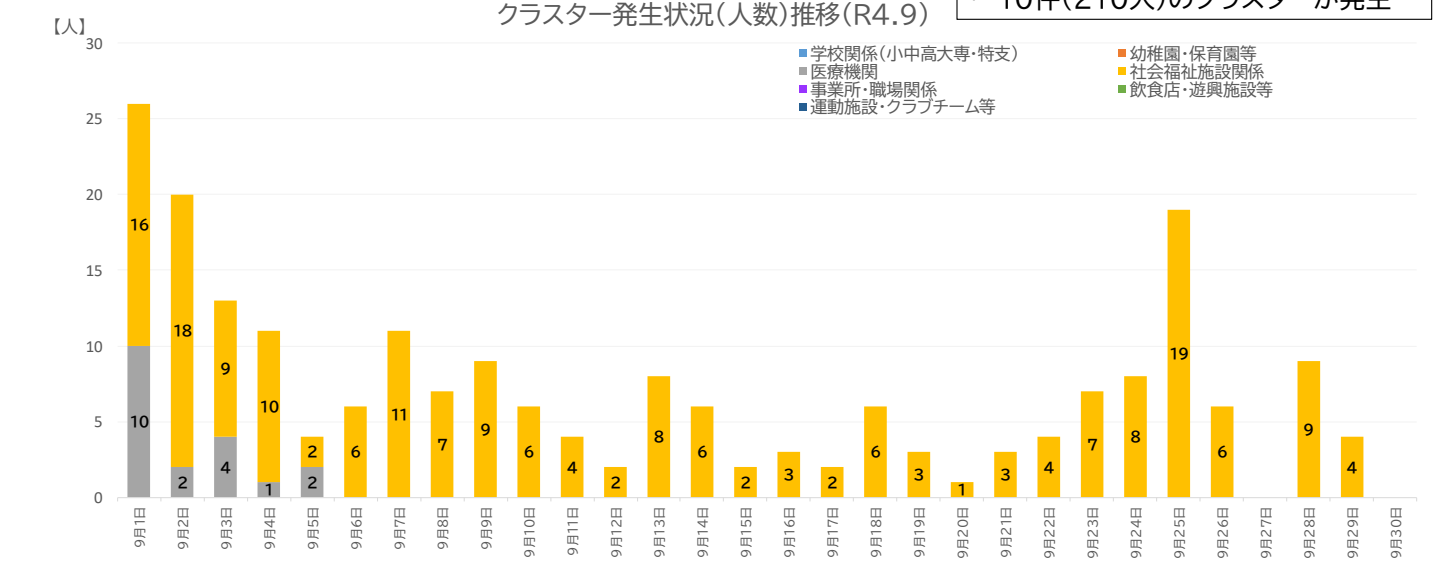
<令和4年9月期>

- 病床使用率
 - 月初めの51.4%から下降し続け、月末には10.0%前後での推移となった。



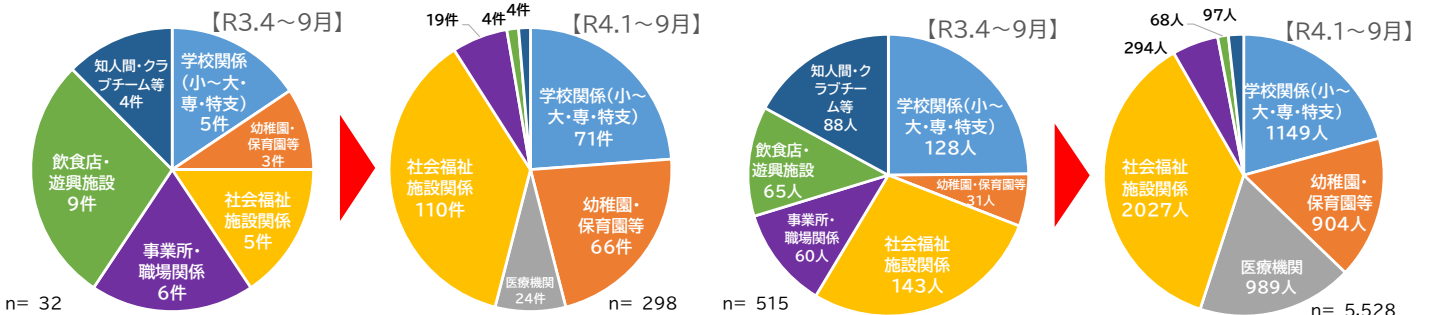
●クラスター発生状況

＜令和4年9月期＞
・ 10件(210人)のクラスターが発生

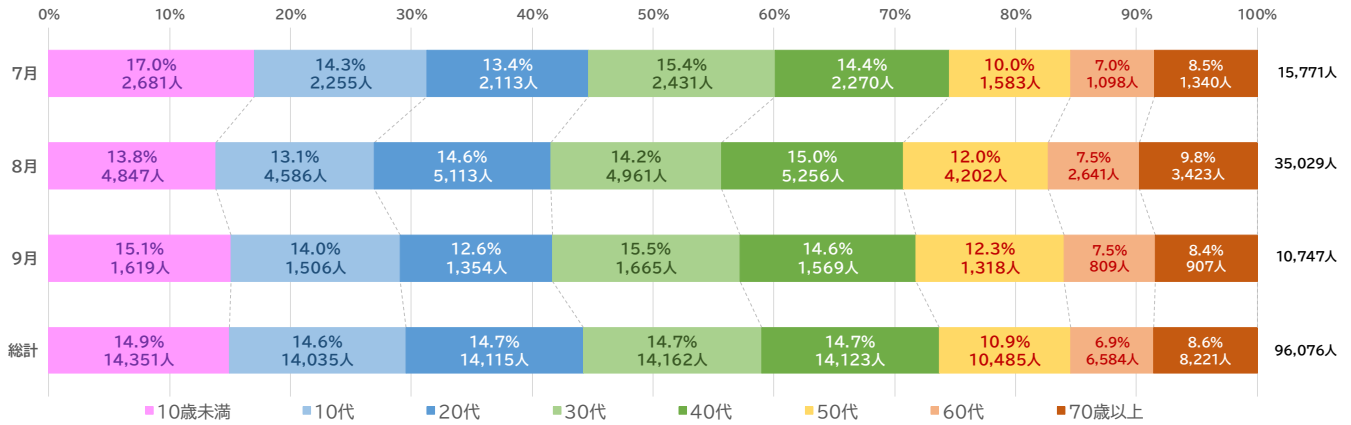


●クラスター発生比較(件数)(第5波⇒第6波・第7波)

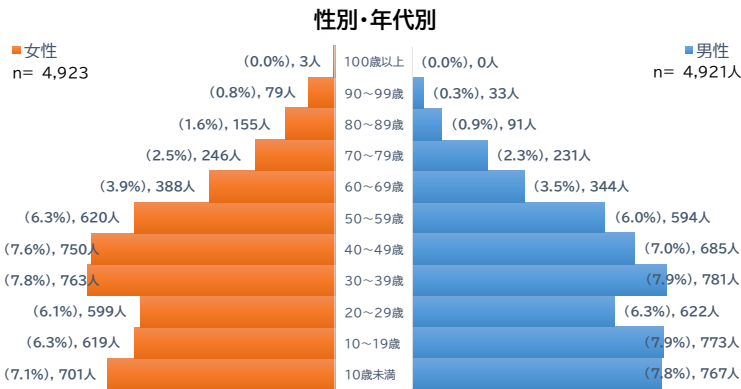
●クラスター発生比較(人数)(第5波⇒第6波・第7波)



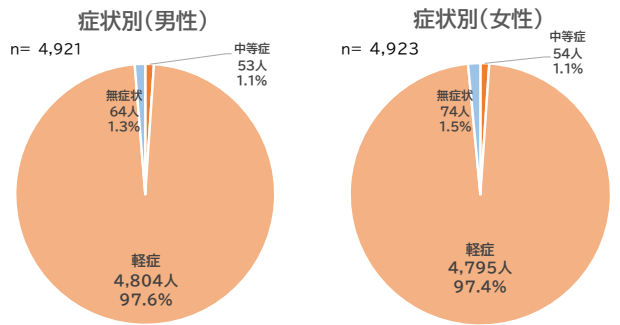
●年代別新規陽性者数(直近3ヶ月・総計)



●性別・年代別新規陽性者数(～9/26)

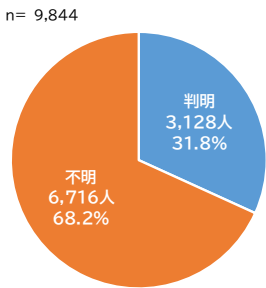


●性別・症状別新規陽性者数(～9/26)

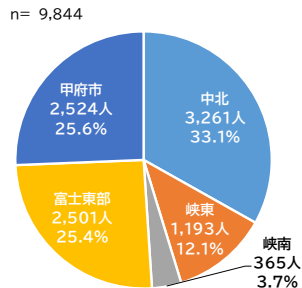


※ このページは全て9/26までのデータとなります。

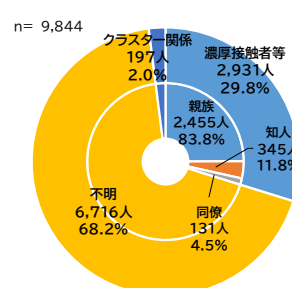
●感染経路別



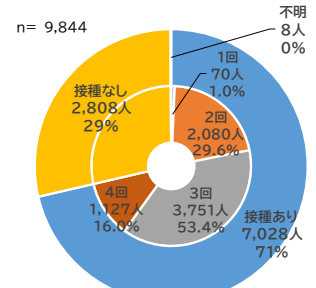
●管轄保健所別



●関係性別



●ワクチン接種別



●地域(市町村)別

